

芦花小新BOP【世田谷区】

活動場所	学校内	学校外
	○	
開催日数	293日／年間	
参加人数	24人／1日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム活動型
	○	
学習活動の特徴	自主学習	学習プログラム
	○	
学童クラブとの連携	一体型	連携型
	○	

■主な活動場所
芦花小新BOP室 校庭 体育館

■開催日
日曜・祝日・休日・年末年始を除き通年開催

■参加対象
参加を希望する芦花小学校の児童

■申込み手続き
電子申請により申請

活動紹介

芦花小新BOPでは、日常の遊びやイベントの充実を図ることと、遊びのルールを見直すために「子どもの声ポスト」を新BOP室に設置して、日常あそび、イベント・ルール等について、子ども達一人ひとりから意見が聞けるように、環境を整え、運営を進めている。

また、年内目標および学期ごとの目標は、職員間で協議・検討し、子ども達から出された意見と併せもって、年間計画、活動計画を立てて、運営に当たっている。

1. 新BOP行事、イベントの一つである「月イベント」は、指導員が順番で実施（全指導員参加型）
 - ・「百人一首」「スポーツ百人一首」「ぶんぶんごま作り」「プラバンキーホルダー作り」「ピンゴ大会」「メンコ作り」「サッカー大会」「しっぽとり」「クリスマスカード作り」
2. 大きなイベントの実施（児童指導員＋指導員）
 - ・「夏祭り」「児童館に行ってみよう」「野球大会」
3. 地域の方から学ぶ、「遊ぼう」のイベントを実施（地域の方＋指導員）
 - ・月1回「お手玉であそぼう」東京・おてだま 「おはなし会」お話ボランティアスイミー今年で4年目を迎え、毎月このイベントを楽しみにしている児童が増えている。
 - ・粕谷児童館と「地域の方と一緒にあそぼう」伝承遊びを都営住宅のお年寄りと一緒にいき、地域交流を行う。

コーディネーターや地域の方々などの参加について

- 採用・募集 新BOP事務局長・児童指導からの推薦・新BOPだよりで募集
- 配置人数 区立小学校61校の新BOPに設置
- 運営体制 新BOP連絡協議会を年2回開催し、運営についての報告・協議を行なう。

世田谷区の取組

- 全教室数 61教室
- 事業目的 子どもの居場所を確保し、自由な遊びや体験・交流の場を充実させること。
- 事業の成果等

学校内の施設を活用し、職員・プレイングパートナーに見守られ、外遊び、室内遊びを異年齢で遊び、交流のできる充実した場として、評価を得ている。